

# 衣類の便利帳!!

## 衣替えテクニック

そろそろ衣替えのシーズン。でも衣替えって面倒で大変!と思っている方も多いのでは?そこでスムーズに行うテクニックをご紹介します。

### テク1) 衣替えは数回に分けて実行!

シーズンオフのものをしまった途端、急に気温が変わったり、雨のせいで体感温度が下がったりと、衣替えの時期は着るものに迷うところ。衣替えの時期は、最高気温を目安にチェック!!



Q. 衣替えの季節。衣類の収納、衣替えの日は気が向いた時でOK?

答えは【×】  
カラッと晴れ上がった日で、湿気の少ない午前10時から午後2時頃までの2~3時間が勝負です。雨の降った翌日や朝早い時間や夕方は、洋服に湿気が溜まりやすく、カビや虫食いの原因になるので避けましょう。



### テク2) 衣替えで「捨てる」を実行!

衣替えは、不要な衣類を整理する絶好のチャンス!!片付ける衣類の量を減らすことで、収納スペースも増え整理がしやすくなります。

- 1 過去3年間で、「使った」or「使っていない」に分ける。
- 2 ①の「使った」ものの中から「使用に難がある」ものを分ける。
- 3 ①と②で「使った」もの以外は思い切って処分をする。

着る? 着ない?

着る?



着ないけど捨てられない!!そんな時はリサイクルショップやフリーマーケットを利用しましょう。

### テク3) 季節ごとに「分ける」を実行!

冬服と夏服が混在していると、着たい服をすぐに取り出すことができなくて不便なもの。出し入れしやすいように季節分けをすれば、探す時間も手間もかかりません。

#### 【季節分けの目安】

- 1年を通して着る服
- 秋冬服(9月~11月くらい)
- 春夏服(3月~5月くらい)
- 真冬服(12月~2月くらい)
- 真夏服(6月~8月くらい)



### テク4) 上手に「収納・保管」を実行!

1年分の衣類を限られた収納スペースに収めるには収納ケースの選択が重要なポイントです。



着る頻度が高い衣類には「引き出しケース」



大きくて重い衣類には「キャスター付きケース」



着る頻度の少ない衣類には「プラスチックケース」



出番の少ない季節はずれのものには「布製ケース」



Q. 衣替えには欠かせない防虫剤。服の上に置くだけでいいの?

答えは【○】  
防虫剤から出るガスは、空気よりも重いので服の上から下へと広がっていきます。必ず一番上の真ん中に置きましょう。また効果をあげようと、たくさん入れると逆にガスの濃度が高くなってしまい効果が行き渡りませんので「使用量」を守りましょう。